



課題名 伝音難聴の簡易非侵襲診断に関する研究開発
所属・名前 金沢大学理工研究域フロンティア工学系・村越 道生

聴覚障害の早期発見は、 その子の未来を明るくする。

これまで、赤ちゃんの聴覚機能を計測することは不可能でした。
特殊な種類の音を用いることで、人体に影響なく
聴覚の状態を検査できる技術を開発しています。
これにより、異常があっても早期の医療措置が可能となり、
言語の獲得や知的発達が妨げられるリスクを減らすことができます。

